

2022年3月期 第3四半期 決算説明動画 説明概要

皆様こんにちは。代表取締役社長の許田でございます。

2022年3月期 第3四半期の決算につきまして、ウェブ配信によりご説明させていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

資料_P.2_目次

目次	
2022年3月期 第3四半期（累計）決算概要	
セグメント別の状況	
2022年3月期 通期業績予想	
<small>Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.</small>	2

こちらが、本日も説明させていただく資料の内容です。

はじめに、第3四半期の決算概要について、次に、セグメント別の状況と今後の取り組みについて、最後に、通期の業績予想について、ご説明させていただきます。

それでは、まず、第3四半期の決算概要についてご説明いたします。

資料_P.4 業績ハイライト

単位：百万円	2021年3月期 3Q累計		2022年3月期 3Q累計		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	(額)	(率)
売上高	17,292	-	18,953	-	1,661	109.6%
売上原価	8,005	-	9,230	-	1,224	115.3%
販管費	5,946	-	5,716	-	▲229	96.1%
うち広告宣伝費	938	-	961	-	23	102.5%
営業利益	3,340	19.3%	4,006	21.1%	666	119.9%
営業外損益	▲53	-	183	-	237	-
経常利益	3,286	19.0%	4,190	22.1%	903	127.5%
特別損益	52	-	11	-	▲41	21.6%
法人税等	994	-	1,264	-	269	127.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,344	13.6%	2,937	15.5%	592	125.3%

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved. 4

まずは、業績ハイライトです。

売上高は、前年同期比 109.6% の 189 億 5,300 万円、営業利益は、同 119.9% の 40 億 600 万円となりました。

オンライン事業や音楽映像事業におきましては、長期運営タイトルの売上減少や緊急事態宣言の長期化に伴う舞台公演への影響が継続したものの、『ポケモンメザスタ』が引き続き好調に推移したコンシューマ事業が業績を牽引し、全社では前年同期比で増収増益となりました。

資料_P.5_セグメント別概況

単位：百万円		2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比	
		実績	実績	(額)	(率)
売上高	オンライン事業	5,788	4,571	▲1,216	79.0%
	コンシューマ事業	8,834	11,469	2,634	129.8%
	音楽映像事業	2,681	2,916	234	108.7%
	合計	17,292	18,953	1,661	109.6%
セグメント 利益	オンライン事業	1,331	764	▲567	57.4%
	コンシューマ事業	2,474	4,173	1,698	168.7%
	音楽映像事業	626	136	▲489	21.8%
	合計	4,432	5,073	641	114.5%
全社費用等		▲1,092	▲1,067	24	97.7%
営業利益 合計		3,340	4,006	666	119.9%

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

5

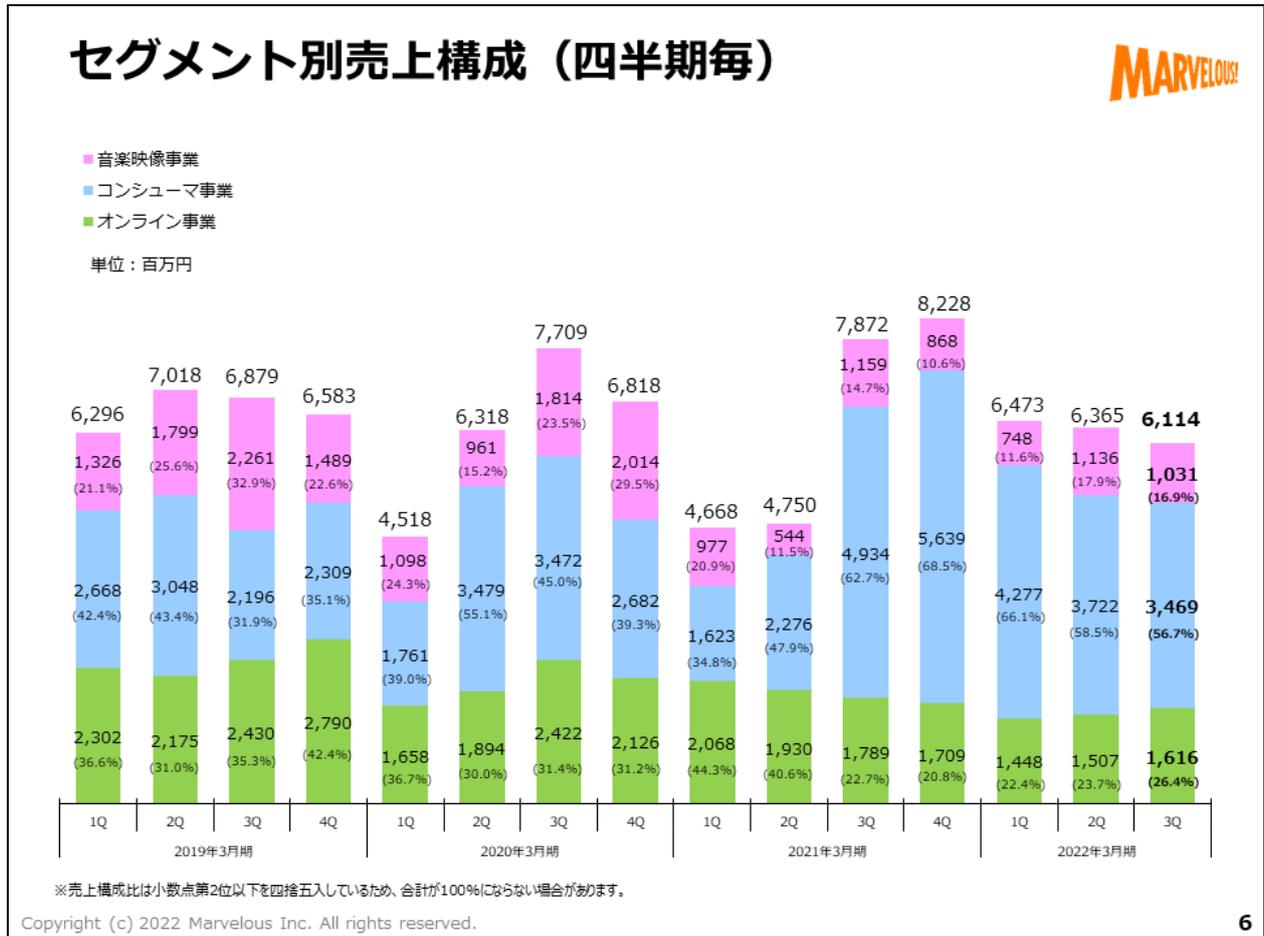
こちらが、セグメント別の実績です。

オンライン事業は、売上高が、前年同期比 79%の 45 億 7,100 万円、セグメント利益は、同 57.4%の7億 6,400 万円となりました。

また、コンシューマ事業は、売上高が、前年同期比 129.8%の 114 億 6,900 万円、セグメント利益は、同 168.7%の 41 億 7,300 万円となりました。

そして、音楽映像事業は、売上高が、前年同期比 108.7%の 29 億 1,600 万円、セグメント利益は、同 21.8%の1億 3,600 万円という結果となりましたが、それぞれの内容につきましては、後ほど、セグメント別にご説明いたします。

資料_P.6_セグメント別売上構成(四半期毎グラフ)



続きまして、こちらのグラフは、四半期ごとのセグメント別売上構成となります。

それでは、各セグメント別の状況についてご説明させていただきます。

資料_P.8_オンライン事業_進捗

オンライン事業 2022年3月期 3Qまでの進捗状況

[2022年3月期 3Qの状況]

新作の寄与は限定的、長期運営タイトルの経年や競争激化による売上減少で減収減益

[タイトル状況]

- 新作ゲームアプリ『千銃士:Rhodoknight(ロードナイト)』を11月配信開始
- 『シノマス』、『ログレス』、『一騎EB』はコラボ施策や周年イベント等を実施も、経年や他社タイトルとの競争激化により売上減少

[タイトル展開]

千銃士:Rhodoknight
(スマホアプリ)



2021年11月24日配信開始

©Marvelous Inc.

シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK
(スマホアプリ)



2017年11月29日配信開始

©Marvelous Inc.
©HONEY PARADE GAMES Inc.

剣と魔法のログレス いにしえの女神
(スマホアプリ)



2013年12月17日配信開始

©Marvelous Inc. Aiming Inc.

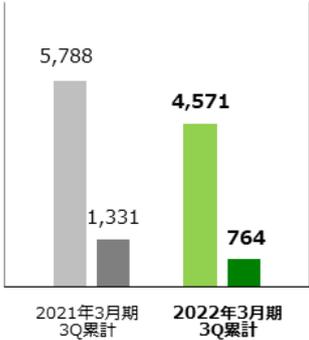
一騎当千エクストラバースト
(スマホアプリ)



2020年5月25日配信開始

©2019 馬場雄二・少年画報社/一騎当千F/W/W/ートナース
©2020Marvelous Inc.

■売上高 ■セグメント利益 単位：百万円



期間	売上高 (百万円)	セグメント利益 (百万円)
2021年3月期 3Q累計	5,788	1,331
2022年3月期 3Q累計	4,571	764

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved. 8

まずは、オンライン事業です。

第3四半期においては新作のリリースがありましたが、業績への寄与はまだ限定的であり、長期運営タイトルの経年や競争激化による売上減少で、減収減益となりました。

タイトルの状況といたしましては、新作ゲームアプリ『千銃士:Rhodoknight(ロードナイト)』を11月24日にサービス開始いたしました。

既存タイトルにおきましては、『シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK』や『剣と魔法のログレス いにしえの女神』、『一騎当千エクストラバースト』において、コラボ施策や周年イベントを実施いたしました。他社タイトルとの競争激化などもあり、売上が減少いたしました。

オンライン事業 2022年3月期 4Qの取り組み

MARVELOUS!

- 新作ゲームアプリ『千銃士:Rhodoknight』の育成に引き続き注力
- 既存タイトルはコラボ施策等継続し、売上確保に努める

千銃士:Rhodoknight (ロードナイト)
(スマホアプリ)

©Marvelous Inc.

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

9

続いて、オンライン事業の今後の取り組みについてご説明させていただきます。

まずは、今期新作の『千銃士:Rhodoknight』の育成に引き続き注力してまいります。

また、既存タイトルにおきましては、今後も様々なIPとのコラボ等、施策を継続し、売上の確保に努めてまいります。

コンシューマ事業 2022年3月期 3Qまでの進捗状況

[2022年3月期 3Qの状況]

アミューズメントの『ポケモンメザスタ』好調継続で業績を牽引

[タイトル状況]

- 2019年発売の『牧場物語 再会のミネラルタウン』を新たにPS4®・XBOX向けに発売
- アミューズメントの『ポケモンメザスタ』は好調を維持、12月には累計プレイ回数1億回を突破
- 新コンセプトによる小型プライズマシン『TRYDECK(トライデッキ)』を、2021年11月より全国のアミューズメント施設にて順次稼働開始

[タイトル展開]

牧場物語
再会のミネラルタウン
(Nintendo Switch/
PS4®/XBOX)



Nintendo Switch版：発売中
XBOX版：2021年10月27日発売(ダウンロード販売)
PS4®版：2021年11月27日発売

©2021 Marvelous Inc.

ポケモンメザスタ
(アミューズメント)



2020年9月17日稼働開始

©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/ Creatures Inc. / GAME FREAK Inc.
Developed by T-ARTS and MARV
ポケモンメザスタ・ポケモン-Pokémonは任天堂・ライオンサーゲームの登録商標です。

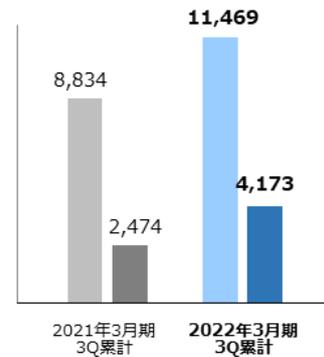
TRYDECK
(アミューズメント)



2021年11月稼働開始

©Marvelous Inc.

■売上高 ■セグメント利益 単位：百万円



Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

10

続きまして、コンシューマ事業の状況について、ご説明いたします。

当事業におきましては、アミューズメントの『ポケモンメザスタ』が引き続き好調となっており、業績を牽引いたしました。

タイトルの状況といたしましては、2019年にNintendo Switch向けに発売いたしました『牧場物語 再会のミネラルタウン』を新たにPlayStation®4とXBOX向けに発売いたしました。

アミューズメントにおきましては、先ほども申しあげました通り、主力マシンの『ポケモンメザスタ』が好調を維持しており、稼働開始から1年3か月となる昨年12月には、累計プレイ回数が1億回を突破いたしました。

また、アミューズメントの新型プライズマシン『TRYDECK(トライデッキ)』を、昨年11月より、全国のアミューズメント施設にて稼働開始いたしました。

資料_P.11_コンシューマ事業 今後の取り組み

コンシューマ事業 2022年3月期 4Qの取り組み

MARVELOUS!

- シリーズ最新作『ルーンファクトリー 5』の北米・欧州版を2022年3月に発売予定
- 『ポケモンメザスタ』は2月より新弾稼働予定、『ポケモンガオーレ』海外展開も継続

ルーンファクトリー 5
(Nintendo Switch)



国内版：発売中
北米版：2022年3月22日発売予定
欧州版：2022年3月25日発売予定

©2021 Marvelous Inc.
※画像および権利表記は国内版のものです

ポケモンメザスタ
(アミューズメント)



2020年9月17日稼働開始
～「スーパータッグ4弾」2022年2月10日稼働開始予定～

©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
Developed by T. ARIE'S and MARIV
ポケモンマスター・ポケモンPokémonは任天堂・クリエイト・ゲームフリークとの登録商標です。

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

11

続いて、コンシューマ事業の今後の取り組みについて、ご説明いたします。

ゲームソフト販売部門におきましては、「ルーンファクトリー」シリーズ最新作の『ルーンファクトリー5』を北米・欧州向けに、2022年3月発売を予定しております。

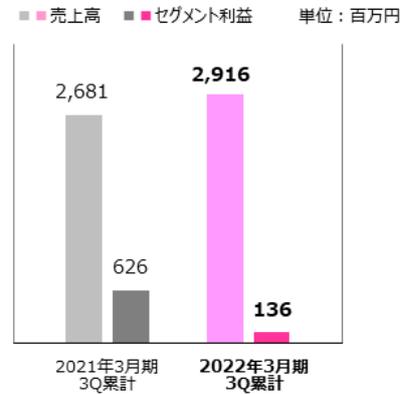
アミューズメント部門におきましては、『ポケモンメザスタ』の新弾が2月10日より稼働開始する予定となっており、好調維持に努めるとともに、『ポケモンガオーレ』の海外展開につきましても継続してまいります。

音楽映像事業 2022年3月期 3Qまでの進捗状況



[2022年3月期 3Qの状況]

2Qにおける「舞台『刀剣乱舞』(1月～6月公演)の売上計上や前年同期比舞台公演数増によりわずかに増収となったものの、新型コロナウイルスの影響で利益大幅減



[タイトル状況]

- 音楽映像は劇場版プリキュア最新作が10月公開、新作TVアニメ『吸血鬼すぐ死ぬ』が10月～12月放送、第2期の制作が決定
- 舞台公演は、「舞台『血界戦線』」、「PERSONA5 the Stage」シリーズ最新作のほか、新規タイトル『ワールドトリガー the Stage』等の公演を実施

[タイトル展開]

映画トロボリカル〜ジュ！プリキュア
雪のプリンセスと奇跡の指輪！



2021年10月23日公開

©2021 映画トロボリカル〜ジュ！プリキュア製作委員会

吸血鬼すぐ死ぬ



2021年10月～12月TV放送

©2021 水曜 10時30分 / 製作委員会4K放送

舞台『血界戦線』
Blitz Along Alone



2021年10月～11月公演(40計上)

© 内閣府 / 集英社 © 舞台『血界戦線』製作委員会

『ワールドトリガー the Stage』



2021年11月～12月公演(40計上)

©集英社大井ノ橋本社 ©『ワールドトリガー the Stage』製作委員会

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

12

続いて、音楽映像事業の状況についてご説明いたします。

第2四半期において、昨年1月から6月に公演を実施した「舞台『刀剣乱舞』」の売上計上があったことや前年同期と比較して舞台公演数が増加したこと等によりわずかながら増収とはなったものの、新型コロナウイルスの影響で利益が大幅に減少いたしました。

音楽映像制作部門におきましては、劇場版プリキュアの最新作が、昨年10月に公開となりました。また、当社が製作委員会に参加しているTVアニメ『吸血鬼すぐ死ぬ』が10月から12月まで放送され、こちらはすでに第2期の制作が決定しております。

ステージ部門では、「舞台『血界戦線』」の最新公演を10月22日から11月7日まで、「PERSONA5 the Stage」の最新公演を12月10日から19日まで実施いたしました。

新規タイトルでは、人気漫画原作の『ワールドトリガー the Stage』を11月19日から12月5日まで実施し、人気を博しました。

資料_P.13_音楽映像事業 今後の取り組み

音楽映像事業 2022年3月期 4Qの取り組み

MARVELOUS!

- 音楽映像はTVアニメ「プリキュア」新シリーズ『デリシャスパーティ♡プリキュア』が2月放送開始、『吸血鬼すぐ死ぬ』、『遊☆戯☆王デュエルモンスターズ ミレニアムシーイズ』等をパッケージ商品化
- 舞台公演は4Qに3作公演予定、来期に向けても複数公演を準備

デリシャスパーティ♡プリキュア



2022年2月6日TV放送開始予定

©ABC-A 撮影アモーション

吸血鬼すぐ死ぬ

Blu-ray・DVD(全3巻)
2022年1月～3月発売

©日本アニメ(ーター)見本市 / 製作委員会より提供

遊☆戯☆王デュエルモンスターズ
ミレニアムシーイズBlu-ray・DVD
2022年3月23日発売予定

©スタジオ・ダイズ / 集英社・テレビ東京・KONAMI

歌劇『桜蘭高校ホスト部』



2022年1月公演

©集英社 / 白泉社 / 宝塚歌劇団 / 宝塚歌劇団ホスト部 / 製作委員会

ミュージカル『新テニスの王子様』
The Second Stage

2022年1月～2月公演(来期計上)

©集英社 / 集英社 / 新テニス / 製作委員会

舞台『刀剣乱舞』
綺伝 いくさ世の徒花

2022年3月～5月公演予定(来期計上)

©舞台『刀剣乱舞』製作委員会 © 2015 EXNOIA LLC/Nitroplus

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

13

続いて、音楽映像事業の今後の取り組みについてご説明させていただきます。

音楽映像制作部門では、テレビアニメ「プリキュア」の新シリーズ『デリシャスパーティ♡プリキュア』が2月6日に放送開始となるほか、『トロピカル〜ジュ！プリキュア感謝祭』を2月19日と20日に開催を予定しております。

また、パッケージ商品では、TVアニメ『吸血鬼すぐ死ぬ』全3巻を1月から3月に発売するほか、「遊☆戯☆王」25周年を記念して制作した『遊☆戯☆王デュエルモンスターズ ミレニアムシーイズ』を3月に発売いたします。

このほかにも、「プリキュア」関連作品等のパッケージ発売を予定しております。

ステージ部門におきましては、新規タイトル「歌劇『桜蘭高校ホスト部』」を1月15日から30日まで公演を実施いたしました。

また、「ミュージカル『新テニスの王子様』The Second Stage」を1月28日から2月27日までの予定で現在公演中であります。

さらに、3月からは舞台『刀剣乱舞』の新作公演が控えているほか、来期に向けても複数の公演を準備しております。

以上が、各セグメントの概況となります。

続いて、通期業績予想につきましてお話をさせていただきます。

資料_P.15_2022年3月期_業績予想

2022年3月期 通期業績予想



業績予想の修正

- オンラインゲームの売上減少やコロナ禍での舞台公演事業が苦戦の中、コンシューマゲームの新作・旧作タイトルの販売が日米欧で好調
- 2020年9月サービス開始の『ポケモンメザスタ』売上好調推移で、今期は通年で収益貢献

※なお、配当につきましては、前回予想（1株当たり33円）から変更はございません。

単位：百万円	2022年3月期		増減額	(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)
	前回発表予想 (21/10/29)	今回修正予想 (22/1/31)		
売上高	24,000	25,000	+1,000	25,520
営業利益	4,000	4,400	+400	4,414
経常利益	4,000	4,500	+500	4,558
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,760	3,100	+340	3,265

Copyright (c) 2022 Marvelous Inc. All rights reserved.

15

今期の業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、当初発表の予想値を上方修正させていただきました。

冒頭でも申しあげましたとおり、オンラインゲームでは、既存タイトルの売上が減少しており、今期も新型コロナウイルスの影響を大きく受けている舞台公演事業が苦戦を強いられておりますが、コンシューマゲームにつきましては、新作・旧作タイトルともに、販売が好調に推移しております。

また、2020年9月からサービスを開始いたしましたアミューズメントマシン『ポケモンメザスタ』が好調な売上推移で、今期は通年で大きく収益貢献しております。

これらを踏まえた上で、オミクロン株による新型コロナウイルスの影響もいまだに不透明な部分もございますが、今期の業績予想として、売上高 250 億円、営業利益 44 億円、経常利益 45 億円、当期純利益 31 億円に修正いたします。

なお、配当につきましては、前回発表の通り、前期と同額の、一株当たり 33 円の予想に変更はございません。引き続き、皆様からご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上をもちまして、決算説明を終了させていただきます。
最後までご視聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以 上